

第50回記念全国高等学校選抜バドミントン大会 北信越予選会 実施要項

1. 主催 (公財) 日本バドミントン協会・全国高等学校体育連盟
2. 共催 北信越高等学校体育連盟
3. 後援 新潟県教育委員会
4. 主管 新潟県バドミントン協会・新潟県高等学校体育連盟バドミントン専門部
5. 期日 令和4年1月21日(金)・22日(土)・23日(日)
6. 会場 リージョンプラザ上越(新潟県上越市下門前446-2 TEL 025-544-2122)
7. 競技種目 (1) 学校対抗 男・女 各団体戦
(2) 個人対抗 男・女 各個人戦(シングルス・ダブルス)
8. 日程 1月21日(金) 8時30分 専門委員長会議(小会議室)
8時30分 公式練習
10時00分 監督会議(大会議室)
10時30分 開会式・諸注意
11時00分 競技開始(個人対抗の部 ダブルス全試合)
1月22日(土) 9時00分 競技開始(個人対抗の部 シングルス全試合
学校対抗の部 1回戦)
1月23日(日) 9時00分 競技開始(学校対抗の部 残り全試合)
9. 競技規則 令和3年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、公認審判員規程並びに大会運営規程による。
10. 使用器具 (公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具および令和3年度第1種検定合格水鳥球を使用する。
11. 競技方法 (1) 学校対抗(団体戦)
① トーナメント戦方式による。必要に応じて準決勝敗退校によるランク決定戦を行う。
② 2複3単で行い、試合順序は複1・複2・単1・単2・単3の順で実施する。なお、単1出場者以外は、複と単を兼ねて出場できる。
③ 1対抗戦は3マッチ先取とする。
(2) 個人対抗(個人戦)
① シングルスおよびダブルスを行う。(単・複は兼ねて出場できる。)
② トーナメント戦方式による。必要に応じて第2・第3代表決定戦を行う。
③ 選手の変更は、いかなる場合も認めない。
12. 引率・監督 (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人戦の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、各県高体連会長に事前に届け出る。
(2) 監督・コーチは校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。但し、各県における規定があり、引率・監督者がこの基準により限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。
13. 参加資格 (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒で、都道府県高等学校体育連盟に加盟し、本大会への参加資格を得た者とする。
(2) 監督・コーチ・選手・マネージャーは、(公財)日本バドミントン協会に令和3年度の登録を完了した者とする。
(3)
① 年齢は、平成15年4月2日以降に生まれた者とする。(但し、同一学年での出場は、1回限りとする。)

②特例として①に定める年齢制限については、中国等帰国生徒については適用しない。

(4) チーム編成において、全日制・定時制・通信制・単位制課程の生徒による混成は認めない。

(5) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)但し、一家転住などやむを得ない場合は、各県高体連会長の許可があればこの限りではない。

(6) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する都道府県高体連会長の承認を必要とする。

(7) 参加資格の特例

①上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たし、かつ各県高等学校体育連盟が推薦した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

②上記(3)①の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は2回限りとする。尚、大会参加資格の別途に定める規定については[全国高等学校総合体育大会開催基準要項の大会参加資格の別途に定める規定]に準ずる。

14. 参加制限

(1) 学校対抗(団体戦)

①参加チーム数：各県男子・女子それぞれ2チーム

②チームの編成：監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手5～7名。但し、外国人留学生の選手は、2名以内とし、出場できる試合は、シングルス・ダブルスに関わらず、1対抗戦につき1試合だけとする。(同一校で男女出場する場合は、それぞれに別の監督をつけること。また選手が5名を欠いた場合はチームとして認めない。)

(2) 個人対抗(個人戦)

①参加数：各県男子・女子それぞれ単3名・複3組(開催県は単4名・複4組)

②ダブルスの編成は、同一校選手による。(監督は1名とする。ただし、同一校で男女出場する場合は、それぞれに別の監督をつけること。)

(3) マネージャーは、当該校の職員または生徒とする。

15. 参加申込

(1) 申込方法：所定の申込用紙により各県高等学校体育連盟の専門部長(委員長)が一括して書留便で申し込むこと。

(2) 申込場所：大会事務局

〒944-0031 新潟県妙高市田町1-10-1

新潟県立新井高等学校内 バド事務局 渡辺 一司 宛

TEL 0255-72-4151

メールアドレス：watanabe.kazushi@nein.ed.jp

(3) 申込締切：令和4年1月7日(金)必着

16. 参加料

(1) 参加料：学校対抗 1チーム 20,000円

個人対抗 1人1種目 2,000円

(2) 納入方法：参加申し込みと同時に、各県で一括して下記の口座に振り込むこと。

指定銀行 第四北越銀行 新井支店

口座名義 北信越バド大会事務局 代表 渡辺 一司

口座番号 普通 5042480

17. 表彰

各種目とも優勝・次勝・第2代表・第3代表にそれぞれ賞状を授与する。ならびに学校対抗優勝校に北信越高等学校体育連盟優勝旗を授与する。(優勝旗は持ち回り)

18. 宿泊

宿泊を希望する学校は、同封の申込用紙に必要事項を記入のうえ、メールもしくはFAXにて、下記の場所へ申し込むこと。

〒943-0831 新潟県上越市仲町4-5-2

高田ターミナルホテル内 高田旅館ホテル組合

TEL&FAX 025-526-0005

e-mail tth@lagoon.ocn.ne.jp

宿泊料 1泊2食8,500円(税別)

19. その他

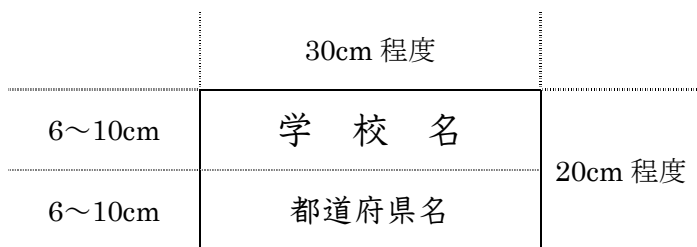
(1) 服装は

①競技時の服装は、色付き着衣を使用する場合、(公財)日本バドミントン協会の検定審査合格品とする。

②上衣の背面中央に必ず高等学校名及び都道府県名を日本文字で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。目立たない場合には、ゼッケンをつけてもらう場合もある。ウエアの表示については、一部(公財)全国高体連バドミントン専門部独自の申し合わせ事項を加える。文字の大きさについては(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第24条による。

【上段：学校名、下段：都道府県名】

ゼッケンを使用する場合、白の布地で縦20cm程度、横30cm程度の大きさを基準とする。(ゼッケンの場合の文字の色は、黒色または濃紺色とする。)



(2) 監督・コーチ・選手・マネージャーの変更は所定の用紙に記入し、監督会議開始までに大会事務局へ提出すること。

(3) 組合せは専門委員長会議で行う。

(4) 参加する生徒は、必ず引率責任者が引率し、参加生徒のすべての行動について責任を負うものとする。

(5) 参加する生徒の競技中の疾病及び、障害等の応急処置(医師による経費は、個人負担)は、主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

救急病院：上越総合病院

〒943-8507 新潟県上越市大道福田 616

TEL 025-524-3000

●今大会は**無観客**にて、大会を開催いたします。

- ・部員以外の生徒及び保護者等は会場に入ることにはできません。
- ・大会に参加する選手以外の部員の入場は認めず、大勢にならないように配慮をお願い致します。

※以下の感染防止対策に関する注意事項を遵守してください。

☆参加者（監督・引率責任者・選手・大会役員等）に求める感染拡大防止のための措置

① 次の場合は自主的に参加を見合わせる事。

（大会当日は体調について記載した書面（**健康チェック表**）を提出していただきます）

ア 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）

イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

ウ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

② マスクを持参すること。

（受付時や着替え時等の競技を行っていない時や会話をする時にマスクを着用すること。）

③ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。

④ 他の参加者や役員等との距離（できるだけ1m以上）を確保すること。

⑤ 大きな声で会話、応援等をしないこと。※座席は移動せず、指定された場所で拍手のみ
選手はプレー中に声を出すことは控えること。

⑥ 下駄箱の利用を禁止する（各自ビニール袋で自己管理等を行う）

⑦ 感染防止のために決めたその他の措置の遵守、指示に従うこと。

⑧ 大会中に感染が疑われる場合は、所属する学校長及び大会本部に速やかに報告すること。

⑨ 大会終了後2週間は、参加者の体調を把握すること。

2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合（疑いも含む）は、所属する引率責任者は速やかに所属する学校長及び大会本部（金井）に報告する。その後の対応は、学校長の指示に従う。また、濃厚接触者の有無等についても速やかに調査し、報告すること。

この大会は、**感染拡大（関係機関のガイドラインの変更）**により中止になることもあります。

※中止になった場合、**参加料は返金致します。**